

## 目標達成計画

事業所名: グループホーム まどか

作成日: 令和 3年 2月 22日

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26 ・ 27	必要な記録、不必要な記録、重複する記録など無駄なものがある。介護プランがサービスのどこで実践されているか分かりづらい。介護記録の量が多いと記録に時間がかかり職員の負担になる。	1. 介護記録の整備、ケアの記録として残す	介護記録整理委員会の設置 ケア会議で職員の中で検討、整理 ・介護プランの実践が記入される ・結果が記入される ・入居者の様子がわかる(発した言葉が記入される)	6か月 (5月以降)
2	35	火災時における避難訓練は町内会や消防などと毎年行っているが、そのほかの災害時の避難計画は出来ていない。特に昨今増加している地震など入居者が一般の避難施設に避難する事は難しいが、避難施設や避難手段など想定した具体的な協力体制は作られていない。又避難時、入居者個人を把握できるネームや薬情など必要な書類をまとめておく必要がある。	1. 災害時の具体的な避難計画をたてる	1. グループホームとして具体的な避難計画を作る ・避難時に付けるネーム ・輸送手段 ・待機時の必要物品、備蓄品 ・持ち出し必要情報 ・年1回の避難訓練	1ヶ月 (5月～6月)
			2. 他施設や包括、役場にも協力していただく	1. 地域ケア会議や、運営推進会議に協力体制をお願いする。 ・避難所までの輸送 ・避難施設	1ヶ月 (9月)
			3. グループホームだけで終わらず町全体で把握できる	1. 役場の福祉計画に取り入れてもらう	1ヶ月 (10月～12月)

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。